



### 少年就職の希望 千五百八十八名 卒業九千八百八十一の二割弱 地元の求人千三百四十八

平職業紹介所では明春小卒率なく尚ほ管外よりの求人申込業の少年就職希望の爲め管内(石城一圓)全校から希望を集めてゐるが漸く纏つた同希望者は男一七七、女四一一の計千五百八十八名で昨年より五百二十八名を増加した、これを本年度の全卒業生(男三〇九、女二九五、計六〇四、高卒男二〇四、女一七三、計三八一、兩計男五一一五、女四七二、合計九八八一名)から見れば二割弱で管内からの求人男九三六、女四二二計一三四八人の差が幾何でもいものだと語つてゐる

### 一種搗四十二錢は 精米の上で暗取引 七、八分搗をこの値で賣つて 標準が判らぬ平の白米値

政府が需給調整策に米の公定価格を引上げ尚ほ且つ闇取引をなすものあれば取締當局の厳罰に任せることになつたが新公定價に準ずる平市の白米小賣價(一種搗)一升四十三錢に精米の度によること勿論なるも事實は七、八分搗程度のものであるが前記の値段で販賣しつゝある向が少なくなつたことを公價(七分搗)四十一錢に比すれば精米度の上にて於ての闇高であつて七分搗なら七

### 泉村納税表彰

石城郡泉村では昨十五日昭和十三年度優良納税組合並びに管理者の表彰をなし尚ほ本年度の財政補給交付金による減額二千六百四十圓(割引七圓券)國債購入の申合せをなした

### 米の販賣價 四倉方部 管内米穀商を招集米の販賣價を次の如く決めた

▲玄米四等一石四十四圓七八錢(一俵十六圓三十一錢二厘)等外米は四等より一依に付き二十五錢落し  
▲白米(十四圓)一石四十四圓四錢二錢(等外)七錢落し(四圓十錢以上)

### 植田方部 石城郡植田署管下の米穀商同業は去る十四日同署に會同し新公定價に準じ販賣價格を左記に決し闇取引根絶についても申合せた

▲十四圓買り一石四十四圓四錢、二等四圓三錢、三等四圓二錢、等外(七分搗)七錢落し(四圓十錢)一斗買り一石四十四圓四錢九厘、二等四圓三錢八錢七厘、三等四圓二錢八錢五厘、等外(七分搗)七錢落し(四圓十錢)三厘(以上)

### 平市助役と飯野村長縣外視察

本縣市町村振興聯盟では縣下から縣外視察員十九名を派遣するので平市助役伊藤秀吉、

### 支那軍 兵器のことを軍械と云ふ場合はチンインシエ軍火と呼ぶ場合はチンインホオ、大砲のことは野砲砲でイエーチアンバオ、高射砲は同一稱でカオシオバオと云

### 時局産業の活況に 學校の増築で悲鳴 石城郡南方部の鑛工業地

石城郡南方部は人絹工場や炭鑛の活況から學童を増して校舎の増築に追はれてゐるが錦村から實況を上ぐれば昭和十年七百五十名名であつた同村小學校では現在一千二百名の四百五十名増加に去る十年秋二萬圓の増築をなしたが間に合はず更に四萬圓で明春までに竣工の増築中であり勿來町では現在千七百餘名の收容に狹隘するところへ

### 戦地の便り 兵隊と銃後とが 共に全幅の努力

今では事變前の支那はこんなものかと思はれるほどで一部に戦禍の跡が見られるのみで支那人など何所に戦争をしてゐるのやと云つた顔で嬉々として生業に勤んでゐます、最早や事變も新段階に入り戦況も擴大し蔣さんも行く所定まらず、とは云へず滿國境は以前彼我對峙して險惡の度を増す

### 縣下警察官の 武道大會

三井榮一氏の二萬三千圓の寄付で新築された平沢演武場の竣工の首途に開催を目標とされた縣下警察官第二十四回武道大會は来る二十日午前八時から同所に於て催されることと決した

### 植田武徳會分會 の演武大會

石城郡植田署管内武徳會分會では来る二十三日植田小學校に於て演武大會を開催し剣道、柔道、弓道、銃劍術の優勝競争並びに高點試合と個人勝の合戦をなす

### 陣中即詠 大竹忠義君

中支派遣軍  
戦線も秋深みたりさかんなる、銃火の山も霜ふりにけり  
柳の葉のそよぎたけくに風ありて、そよりに秋の心動くも  
秋澄める空の廣さをかたむけて、大編隊機うなりたてゆく

### 町葬の御沙汰 行賞の御沙汰

石城郡植田町字八幡下出身宮田三郎隊小野富康伍長の町葬は去る十四日同町小學校で執

### 郡市聯合の 農産物品評會

平市農會と石城郡農會の郡市聯合農産物品評會は来る十二月十六、七、八の三日間平市公會堂に於て開催することに決した同會長には諸橋平市農會長、副會長には野田農會長を推し審査長に縣農務課から古賀技師の派遣を請ふことになつた出品は五百點の見込みで本年は苗木類(神谷村名産)の松杉その他梨、柿、梅)を入れたる従来出品代の寄附を受けたものを全部出品者に即賣代金を返すことになつた

### 勿來町の兎共販 抗夫二名即死

石城郡内郷村の白水神奈川炭鑛に於て去る十四日午後十時頭第一斜坑から捲上げるトロ六台連結のロープが切斷逆行して七十間下の切詰めに作業中の堀進夫秋田縣勝那郡川廻町生れ植田眞次郎(四四)後山婦石川郡泉村生れ山崎やえ(三三)は急降下して折重なる炭車の下敷となり即死し附近にゐた貞次郎長男一郎(二)は逃げ遅れて頭部その他に全治三ヶ月間の重傷、同じく抗夫石城郡上遠野村生れ宮田資貞(三九)は頭部その他に一月の重傷を負ひ應急手術後治療中だが一郎は重傷である

### 胡摩澤青年團銃 後會へ十圓寄附

平市第十五區(胡摩澤)青年團で團の活動資金造成の爲め區内軍人遺族慰安を兼ねて銃後會を催した利益金の中から金十圓を植田清氏の代表で十

五日市の銃後奉公會へ寄附す  
磐城高女生徒取りで銃後へ寄附  
警城高等女學校生徒一同は市内平津方部で賑取りをなして得たる金三圓を今十五日市の銃後奉公會へ寄附

ロープ切斷し  
抗夫二名即死  
石城郡内郷村の白水神奈川炭鑛に於て去る十四日午後十時頭第一斜坑から捲上げるトロ六台連結のロープが切斷逆行して七十間下の切詰めに作業中の堀進夫秋田縣勝那郡川廻町生れ植田眞次郎(四四)後山婦石川郡泉村生れ山崎やえ(三三)は急降下して折重なる炭車の下敷となり即死し附近にゐた貞次郎長男一郎(二)は逃げ遅れて頭部その他に全治三ヶ月間の重傷、同じく抗夫石城郡上遠野村生れ宮田資貞(三九)は頭部その他に一月の重傷を負ひ應急手術後治療中だが一郎は重傷である

ホシエス二色  
シャープペンシル  
一本金五拾圓以上  
品ホシエスを御指名願  
上げます。  
御進物として立派な  
化粧箱を用意して御座  
います。

店代理 文魁文堂  
電話三三三三

# 産業

## 系價の前途

洋々たり  
 欧州動亂の環境  
 反映必至の高値  
 従つて中央製糸會に於ては  
 該問題に關して全部門にわ  
 たる即ち蠶種、養蠶、製糸  
 問屋ならびに輸出業者の各  
 團體の代表を集めて時局對  
 策委員會を組織して事後策  
 を講ずることとなつた、  
 しかしして積み立て金の徴收  
 は技術的に非常に困難なる事  
 情があるので製糸業者として  
 は晩秋蠶の繰入れ九十掛けを  
 仕入れた向が相當多いのであ  
 つてこれを最低限度として工  
 賃二百五十圓を見た原價採算  
 千六百九十圓に少なくとも百  
 圓程度の利潤を加算した千八  
 百圓程度を基準價格とし徴收  
 至難なる事情に鑑み従來海外  
 宣傳費を積み立ててあると同様  
 の方法により系價が基準價格  
 以上に達したる場合、輸出生  
 糸一俵當り五十圓とかまたは  
 百圓とかの積立てをなすやう  
 政府に對して要請すべきであ  
 ると語られてゐる  
 若し政府が主張するが如く  
 一定の割合によつて徴收す  
 ると云ふことになれば格差  
 關係、先約關係などが介在  
 するので徴收は云ふべくし  
 て行へ得ずと云ふ不可能事  
 だからである、  
 何れにしても當然まだ一  
 高まるべき系價がかかる支障  
 にさらされられて悪作用を起  
 すか如きことは一日も早くこ  
 れを除去すると同時に政府當  
 局の緊をひらくやうに努力せ  
 ねばならぬとされるのが製糸  
 業界の緊要問題である(完)

一般印刷物も  
 御引受致します  
 新しいわき新聞社  
 印刷部

「貯蓄は無盡で」  
  
 三行園  
 無盡城



内科、小兒科  
**大森醫院**  
 醫學士 大森 勇  
 平市南町 電二五八番  
 入院 應需

カバと洋品類  
  
 眞砂屋 (前驛、市平、り通道新)  
 (話電五) 屋砂眞

朋儀氣管支、關節、神經痛、肺炎、ロイマス  
 新藥 治淋  
**生公華**  
 山野邊藥局  
 電話 九十五、二四二、四

醤油、味噌、味噌、たひら正宗、節約食料品  
**お醤油はヤマフル**  
 山崎合名會社  
 電話 本業部一〇番、事務部二七番  
 明治生命磐城代理店 山崎與三郎

專門 皮膚科、泌尿器科、性病科  
 診療時間 午前八時より午後九時まで  
**江尻醫院**  
 醫學博士 江尻伊三郎  
 平市南町 電話六九二番

食事、喫茶、酒場を兼ねた。  
**メロリン**  
 平市銀座街  
 電話五九二番  
 に變りました

根本産人科醫院  
 平市南町  
 根本莊次郎  
 根本貞雄  
 (入院隨時) 電話三四番

平田町(三丁目裏川岸通)  
**明雲堂眼科醫院**  
 電話六六九番  
 入院應需(自炊の便あり)

秋より冬にかけて 婦人洋品  
 シヨールと防寒具  
 可愛い子供さんのお帽子とお洋服  
 豊富陳列して御座います  
**ツルヤ**  
 平 4 電140

和洋調製、金物調製  
**店商屋蓋**  
 九九・九〇

便利で 経済な 日下家政婦會の  
 御用下さい  
 身元確かで品行方正ですから  
 何を任せしてもご安心です  
 平市白銀町十番地 (電話七三三番)  
**日下家政婦會**  
 會長 日下すい子  
 會員同志の御加入(派出なき閑暇に裁縫や)を御授け致します(細物をお教授致します)